

第41回 全日本実業団東日本自転車競技大会
【兼全日本実業団自転車競技選手権大会出場選手選考会】

大会要項

主 旨 本大会は、世界におけるトラック競技種目の追加、変更に応じ、実業に励む青少年のトラック競技へ参加の高揚を図るとともに、日頃の鍛錬の成果を試すため、記録へチャレンジすることを目的に開催し次への成長の基礎とするため行う。

主 催 全日本実業団自転車競技連盟

主 管 全日本実業団自転車競技連盟 東日本支部 山梨県自転車競技連盟

後 援 (財)日本自転車競技連盟 (社)自転車協会 (社)日本競輪選手会 山梨県体育協会

1. 実施期日 平成22年8月7日(土)～8月8日(日)

2. 実施場所 山梨県笛吹市 境川自転車競技場 周長400m
 〒406-0853 山梨県笛吹市境川町藤壘字八乙女
 T E L 055-266-4485

3. スケジュール**第1日目 8月7日(土)**

内 容	時 間	場 所
役員受付	11:00～11:30	競技場内本部
選手受付	11:00～11:30	競技場内本部
役員会議	11:30～12:00	会議室
監督会議	12:00～12:30	会議室
競技開始	13:00～	競技場
練習時間	9:00～12:30	

第2日目 8月8日(日)

内 容	時 間	場 所
練習時間	7:00～8:00	競技場
選手受付女子	8:00～8:20	競技場内本部
開会式	8:20～	競技場
競技開始	8:40～	
閉会式	15:00～(予定)	

4. 競技種目

男子	①スプリント：SP	⑥ポイント・レース：PR(20Km)
	②1Kmタイムトライアル：TT (1分15秒以内の記録を有する者)	⑦スクラッチレース(8km)：SC※1
	③4Km個人追抜競走：IP (5分15秒以内の記録を有する者)	⑧4Km団体追抜競走：TP (1クラブ1チーム、基準タイム5分以内)
	④ケイリン：KE	⑨チームスプリント：TS (1チーム3名編成)
	⑤エリミネーション：EL	
女子	①500mタイムトライアル：FTT	
	②3Km個人追抜競走：FIP	
	③スクラッチレース(4km)：FSC※1 (当日の出走者が6名に満たない場合は中止)	

※1 エントリー数によって距離等の変更あり。

5. 参加資格 平成22年度(2010年)に有効な登録者のみ参加できる。

※参考「平成22年度 実業団登録ガイド」http://www.jbcf.jp/docs/2010_jbcfguide.pdf

ただし、JBCFが特別に認めた場合は、この限りではない。

①平成22年(2010年)度(財)日本自転車競技連盟(以下「JBCF」という)の登録競技者で全日本実業団自転車競技連盟に加盟した者。(西日本支部所属競技者も参加可)

②学生自転車競技連盟登録の競技者は所属している大学が実業団自転車競技連盟にチーム登録

していること。

- ③高体連所属学校の競技者は競技者自身が高体連に登録していないこと。
- ④全日本実業団自転車競技連盟登録以外の女子については、都道府県自転車競技連盟、学生自転車競技連盟など所属連盟の推薦があれば出場を認める。
さらに実車連登録チームに所属していない女子選手でJCFライセンス所持者は出場を認める。
- ⑤全日本実業団自転車競技連盟東日本支部が特に認めた者。
- ⑥男子は個人種目1人2種目までの出場するが、スクラッチレースにエントリーする場合は3種目認める。
(団体種目は除く)
- ⑦女子は1人2種目までの出場とするが、スクラッチレースにエントリーする場合は3種目認める。
- ⑧団体種目の編成は次によること。
4km団体追抜競走およびチーム・スプリントは、1加盟団体が2チームでも可とする。
- ⑨タイムレースは基準タイムを超過した場合、競技を打ち切ることがある。
- ⑩団体種目の補欠は個人種目の出場選手全てを対象とする。
- ⑪男子種目のポイント、ケイリンにおいては参加人数によりシードの設定をする場合もある。

6. 表彰

個人種目	1位～6位 賞状、賞品（連盟規定） (女子は3位まで。女子参加者5名以下の場合の表彰は1名のみ)
団体種目	1位～6位 賞状、賞品（連盟規定）

※原則として、表彰は各種目決勝終了ごとに随時行う予定。賞品は放送で発表後、選手受付場所で受け取ること。

※入賞者が表彰式に無断欠席した場合は入賞を取消し空位とする。但し、事前に届出のある代理出席の場合は除く。

◆全日本実業団自転車競技選手権大会推薦基準について

規定の入賞者（個人種目6位、団体種目3位）は全日本実業団自転車競技選手権大会に出場できる。
ケイリン、ポイントは順位により特別推薦をする場合がある。

- ①東西大会＝個人種目6位以内、団体種目3位以内
 - ②東西大会でPR,KE,種目において①に満たない競技者も決勝成績により推薦の対象とする
 - ③トラック記録会で各種目3位以内入賞者（東西大会出場が条件）
 - ④実業団連盟が特に認めた競技者
 - ⑤競輪を職業としている競技者はケイリン種目のエントリーは出来ない
 - ⑥女子は平成22年度JCF選手登録者であれば実業団登録者でなくても、所属団体の許可があればエントリーを認める。また参加種目のエントリー制限はしない
- ※全日本実業団選手権のさらなる推薦基準の詳細は、全日本の要項時に掲載する

7. 競技規則 (財)日本自転車競技連盟の競技規則（以下競技規則という）による他本大会特別規則による

- ## 8. 注意事項
- ①疾病及び負傷については応急処置の他は参加者の責任とする。健康保険証を必ず持参すること。
 - ②参加競技者は必ずライセンスを持参し、受付時提出のこと。新規登録者で申請中の競技者は必ず申請書控えを提出すること。未提出者の場合は原則出走できない
未提出者は3000円のペナルティ徴収するので注意のこと
 - ③参加競技者は(財)日本自転車競技連盟公認のヘルメットを着用のこと。
 - ④各クラブは監督1名を定め、競技運営上必要事項の連絡はすべて監督を通じて行うこと
監督は選手兼任も認める
 - ⑤参加申込後無断で欠場した競技者は、JCF規定のペナルティーを徴収する
ただし、監督会議までに申し出れば認める。また当日急病等で出走不可能になった場合は監督が理由書を競技委員長に届け出ること
 - ⑥検車は行わないので各自規則に抵触しない装備で参加すること。違反があった場合は出場を取り消す
 - ⑦受け付け時にプログラム、ゼッケンを配布する、ゼッケンは正しく装着のこと
 - ⑧ジャージ、パンツは実車連登録したもので参加すること
 - ⑨種目によりヘルメットキャップの使用を義務づける
 - ⑩走路保護のため、トラック内をピンディングシューズなどで歩行しないこと
 - ⑪自動車での来場は、役員の指示に従い駐車場に止めること
 - ⑫場内を散らかさないためゴミ袋持参し持ち帰りにご協力ください
 - ⑬参加競技者は、連盟登録のユニホーム着用を義務づける
 - ⑭エントリーの変更は、監督会議の席上で申し出ること。参加資格に基き認める、但し各種目の当初エントリー数が増加する場合は認めない
 - ⑮異議の申し立ては競技規則時間内に申込記載の監督のみができる

9. ポイント 平成22年度実業団ガイド記載のポイント表により、Bランクのポイントを付与する (実業団未登録女子は空位とし、ポイントを与えないので注意)

10. 参加料 男子1名 5,000円 (保険料含む)
女子1名 2,000円 (保険料含む)
※交通費・昼食・宿泊は自己負担
11. 申込方法 JBCF公式ホームページから申し込むこと。 <http://www.jbcf.jp/>
*送金先 レース参加料をチーム単位で取りまとめ、郵便振込で大会締切日必着で送金すること。
※参加料振込口座
口座番号 00150-7-729976
加入者名 全日本実業団自転車競技連盟
通信欄に「チーム名と申込レース名・男女別の参加人数」を必ず記入すること！
12. 締め切り **平成22年7月27日 (火) 着金**
※締切日厳守。締切日に着金していない場合は出走できません。
※レース参加料はいかなる事由があってもエントリー後は返金しない
※WEBの不具合などでエントリーが間に合わないことが事前に分かっている場合、
メールにて事務局まで連絡して下さい。
締め切り期限内であれば、対応します。
13. 問い合わせ 全日本実業団自転車競技連盟 本部事務局
info@jbcf-net.org 問い合わせは、すべて左記へメールのこと。
なおレース開催準備などで事務局が留守の場合もありますので、申込に関する問合せは
締切前の余裕のある日程でご連絡ください
14. 宿泊 宿泊は必要に応じて各自にて対応すること